

保 大人といっしょに!

【実験4:何が、起きているの?】

— 推奨クラス:ミドルクラス・アドバンスクラス —

■実験の流れ

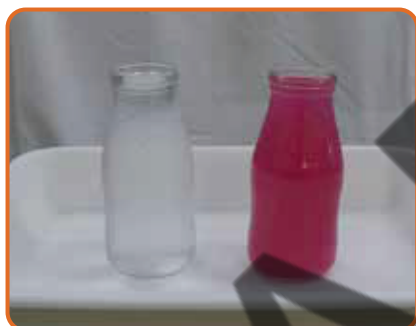
温度(おんど)のちがう水を入れた「ビン」の口を合わせ、中の液体(えきたい)が通(とお)れるようにします。すると、中の液体はどうなるでしょうか…?

■実験の手順

- ①水を口までほぼいっぱいに入れたビンを冷凍庫(れいとこ)に入れて、10分くらい冷(ひ)やします。
※こおらせないように気をつけましょう。
- ②もう1本ピンを用意して、そちらには絵の具で色(いろ)をつけたお湯を入れます。
- ③冷凍庫から冷やしたピンを取(と)り出して、厚紙をビンの口にのせてしっかりおさえます。そして、さかさにしてもう1本のビンの口にも、しんちょうにのせます。
- ④のせたら静(しず)かに厚紙を引きぬき、ビンの中の水の動(うご)きを観察(かんさつ)します。

■用意するもの

牛にゅうビン(または、口が広めのボトル)
絵(え)の具(ぐ)、ピンをのせるトレイ
厚紙(あつがみ)、
水、お湯(ゆ)



【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[]

【実験が終わったら】

■予想したこと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[]

【考えるヒント】

- ①どうして冷凍庫に入れたビンを、下ではなく上にのせたのでしょうか?
- ②上と下のビンの中の水は、どのように動いたのでしょうか?